

議会だより



6月議会定例会

6月議会定例会提出議案……………	2～3
一般質問(7名)……………	4～10
告知欄・歳時記……………	11～12



地域交流パーク 風和里(ふわり)

六月議会定例会

6月10日から13日までの4日間の会期で開催されました。

町から提案された議案は10件、報告1件が提出されました。

最終日の13日に採決の結果、議案10件は原案どおり可決決定されました。

本定例会までに受け付けた請願3件は採択され、陳情2件は、不採択となりました。

一般質問は、7名の議員が町の諸問題について見解を求めました。

議案の概要

議案第1号

地方税法の一部を改正する法律が、平成20年4月30日に可決成立し、同日付けで公布・施行された。

これに伴い、町税条例の一部を改正する条例を4月30日付けで専決処分したので、承認を求めるもの。

〔個人住民税における寄附金税制の拡充（控除対象寄附金の拡充）・地方公共団体に対する寄附金税制の見直し（ふるさと納税）等々〕

議案第2号

住民基本台帳法の一部を改正する法律及び戸籍法の一部を改正する法律が、5月1日付けで施行された。

これに伴い、町手数料徴収条例の一部を同日付けで専決処分したので、承認を求めるもの。
〔不正な交付請求の防止や個人情報保護等を目的に請求できる場合を制限する条項等が新設された。〕

議案第3号

福祉センター「やすらぎの里」の開館時間を30分延長するため、条例の一部を改正し、3月31日付けで専決処分したので、承認を求めるもの。

〔午後4時30分まで→午後5時〕

議案第4号

サテライト成田（7月オープン）の車券売上額に応じ、環境整備交付金が交付されます。

この交付金を地域振興及び環境整備に必要な財源として確保するため、基金を新設するもの。

議案第5号

4月1日から後期高齢者医療制度が、新たにスタートしました。

これに伴い、町の国民健康保険税条例の一部を改正するもの。

〔※別表1〕

議案第6号

町手数料徴収条例の一部に、重複する条項（住民票広域交付）があったので、改正するもの。

平成20年6月芝山町議会定例会提出議案

議案第1号 専決処分の承認を求めることについて
議案第2号 専決処分の承認を求めることについて
議案第3号 専決処分の承認を求めることについて
議案第4号 芝山町地域振興基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について
議案第5号 芝山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
議案第6号 芝山町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

議案第7号 芝山町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第8号 芝山町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の締結について
議案第9号 平成20年度芝山町一般会計補正予算について
議案第10号 平成20年度芝山町老人保健特別会計補正予算について
報告第1号 平成19年度芝山町一般会計繰越明許費繰越計算書について

議案第7号

この条例は、4月に施行されましたが、保険料の納期の一部を改正するもの。

第1期 7月1日から同月31日まで
第6期 12月1日から同月31日まで
同日まで
同日まで

議案第8号

公共下水道施設の建設工事委託に関する協定締結のため、議会の議決を求めるもの。

場所 小池・新井田・高田地内
金額 134,000千円
協定の方法 随意契約
相手方 財千葉県下水道公社

議案第9号

国庫・県支出金、繰入金及び諸収入を財源として

・芝山町地域振興基金積立金 11,200千円
・住民基本台帳電算処理システム改修委託料 1,197千円

・後期高齢者医療費（療養給付金） 42,681千円

ほか。

補正額 54,596千円
補正後の額 4,357,596千円

議案第10号

繰越金を増額し、医療給付費等負担金の精算による返還金と一般会計繰出金を増額しました。

・老人医療給付費等負担金返還金 5,641千円

・一般会計繰出金 11,046千円

補正額 16,687千円
補正後の額 68,639千円

報告第1号

平成20年度一般会計への繰越明許費の額が確定したので、報告するもの。

土木費

（道路橋梁費菱田ほか4件）
繰越額 28,049,627円

議員発議案第1号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

（原案可決）

議員発議案第2号

国における平成21（2009）年度教育予算拡充に関する意見書について

（原案可決）

議員発議案第3号

地域手当の県内格差支給の是正を求める意見書について

（原案可決）

請願・陳情

・義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書採択を求める請願書（採択）

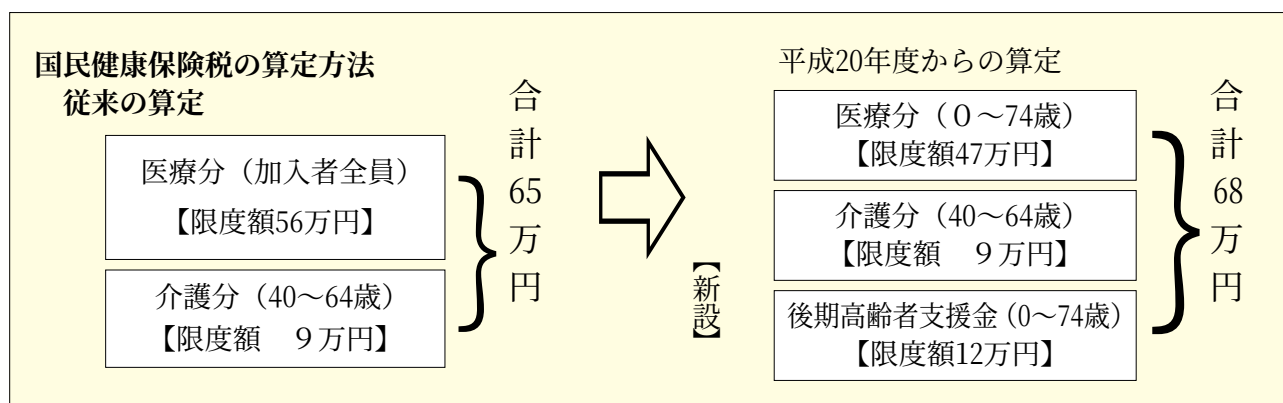
・国における平成21（2009）年度教育予算拡充に関する意見書採択に関する請願書（採択）

・地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書採択に関する請願書（採択）

・最低賃金の大幅引き上げを求める陳情（不採択）

・住民の暮らしを守り、安全・安心の公共サービス拡充を求める陳情（不採択）

【※別表1】





一般質問



内田 白民
議員

空港関係について

問 発着回数30万回という説明があり、各所で話題になっていくが町の対応は。

答 【町長】 成田空港が地域にとって必要不可欠な社会資本と認識しています。増便の影響を議論していき地域振興と生活環境の維持改善の為、発言していきたいと考えます。

問 増便になった場合環境面での心配はないか。

答 【町長】 増便されればどれだけ環境が悪化するのか空港会

社がシミュレーションし結果を示す事になっています。二酸化炭素や窒素酸化物等に心配な面があると思います。

問 早ければ来年度にも予定される株式上場ですが、町も株を取得するべきと思うが。

答 【町長】 民営化の時の覚書や確認書・要望書の担保の継続、完全民営化後の地域共生策の更なる拡充の為に、株の取得が必要と考えます。

福祉保険について

問 不妊治療を受けている夫婦への負担軽減の為、町が助成を

答 【町長】 県の特定不妊治療費助成事業により治療費の助成が受けられます。所得制限等ありますが、この制度を利用して頂きたいと思います。



社会資本の整備について

問 光ケーブルを希望しても今は利用できません。エリアに組み入れて頂けるよう町の支援をお願いしたいが。

答 【町長】 誰もが公平に同様のサービスが受けられるよう、民間主導での考えのもと町内全域への拡大に向けて、働きかけていきたいと思っています。

地域交流パークについて

問 風和里しばやまの運営状況は。

答 【町長】 直売所オープンから現在まで土日を中心に良好な状況が続いています。5月までのレジの通過

客は3万人を超え売上金額も約4,700万円でした。これからも経費削減に努め良好な直売所の経営になるよう見守っていききたいと考えます。

教育等について

問 学童保育の件ですが、保育時間の延長と小学生高学年迄、保育対象にできないか。

答 【町長】 6時30分まで延長している自治体もあります。6年生迄になりますとかなり変えなければなりません。今後検討させて頂きます。

問 学校給食は順調に推移していると思いますが、質・量・満足度は。又、地産地消の観点では。

答 【教育長】 質・量については、学校給食実施基準に基づいて行なっています。満足度はおおむね満足していると思います。地産地消は千葉県産、山武郡市農協、地元産を使用するよう努めています。

問 食材の値上げが続いているが、このまま継続していいのか。

答 【教育長】 原材料の値上がりが続いており大変厳しい状況にありますが、現時点ではこのまま継続していききたいと考えてます。





伊橋 寿夫
議員

教育行政について

問 合併を視野に入れた場合、菱田小学校、東小学校、芝山小学校並びに芝山中学校の今後の展望について。

答 【町長】 芝山町は、千葉県市町村合併構想により、成田空港を中心とした1市4町での合併構想が示されており。

各種の事務事業の取り扱いについては、市町村合併の準備が進み、合併協議会が設置され、合併協議の合併市町村基本計画策定会議の中での協議がされるものと考えます。

問 行政が決めた区割りでは、住民の意

見やその地域の意見が反映されにくいというデメリットの要素もあると思います。現在、

町内の学校生徒数が減っている中、住民、有識者を踏まえ学校運営

についての話し合いを町長の意見として町民に反映できないものかお伺いいたします。

答 【町長】 学校運営委員会を通じて、また地域の中へ出向き総合問題等を話し合っています。学校は地域のシンボルでもあり誇りもありま



す。端的にできませんので、地域の方々のご意見や学校関係者とも話し合いをさせて頂き、ご理解を頂きながら進めていきたいと思っています。

問 菱田小学校、東小学校、芝山小学校

の統廃合については、生徒数の減少、地域振興の問題、通学距離や通学手段の問題、教師の職場確保の問題等、簡単に解決できない部分はありますが、統廃合の時期については合併後の新しい市の行政に任せるべきか、それとも合併前に取り組むべきかお尋ねいたします。

答 【教育長】 近年、児童数の変化に応

じて、適正配置をという提起がありました。適正規模というのは、

大体1学年2学級以上くらいを指します。現状では児童数の減少、施設の維持費等を考えますと統廃合も近い将来考えなければならぬと思います。また施設

の老朽化と修繕時期等に合わせて、最小限の経費で可能な時期に探りながら検討する必要があると思います。

3年位前に菱田小学校の統合問題について話し合いがありました。その時のアンケート調査では賛否両論があり当分見送りの経緯もありましたので、もうしばらく検討していききたいと思います。

道路・交通問題について

問 本年4月に町道へ移管された(一級町道01-010号

線)幹線道路である生活密着道路沿線の路肩及び歩道整備に対する環境保全対策について。また、安全を確保するための防犯灯の設置について。



答 【建設課長】 町道01-010号線は今後、町において道路の維持、補修管理を行って行くわけですが、路肩及び歩道整備に関する環境保全対策については、逐次検討していく方向を定めています。また防犯灯の設置については担当課

である環境空港対策課のほうと協議して頂きたいと思います。

会計制度について

問 町政における一般会計・特別会計の

予算、決算等の状況を町民の方々に分かりやすい形で説明する手法の一つとして、バランスシートを用いて説明すべきであると思うかどうか。

答 【町長】 平成18年8月、国の地方改革指針において地方公会計改革が示され5年後までに貸借対照表、バランスシートの作成を推進することになっ

ており、地方公共団体の健全化に関する法律に示されている財政指標とあわせて調査研究をしながら進めてまいりたいと思います。



勝又 勇 議員

合併に向けて

問 主役である町民の方々に合併の必要性をどのような形で説明していくのか。

答 【町長】町民の方々に理解してもらうようにしています。アンケートでも8割ぐらいの方が成田方面でしたし、町も議会もその方向で進んでいきますので、その度ごとに説明していきます。

問 全国トップクラスの暮らしやすい街、成田市と芝山町では、住民サービスの面で違いを感じる点はどこか。

答 【町長】上水道・病院・商店街・スーパー・デパートなど都市部と農村部のあ

る成田市、農村部の多い芝山町では、かなり違いがあると思うが、地域の特性を生かした町づくりが必要だと思っています。

問 空港問題の点から、成田市と芝山町の関係はより重要になってくると思うが。

答 【町長】騒音の問題や未利用地の活用など両市町にしか関係しない問題も多く、今後連絡・連携を取り合っていきたいと思っています。

下水道事業について

問 公共下水道の19年度末の進行状況と加入状況は。

答 【都市計画課長】全体計画面積212haに対して約33・3%の70・7haの整備を終了していて、加入率は83・8%です。

問 これからの工事予定と事業費は。

答 【都市計画課長】平成27年までに芝山工業団地から宝馬地区・朝倉の飛び地まで

順次整備していきます。残事業費は28億6千万で約半分が起債と町の負担になります。

問 農業集落排水のこれから

答 【町長】平成17年に白檜地区の意向調査を実施し、事業整備は困難という事で白紙に戻しました。収支は使用料で維持管理の92%を充当していて、償還残高も平成36年には償還完了する予定

です。

問 浄化槽の補助金はどのようになっているのか。

答 【町長】合併浄化槽の新設に対しては24万円を限度に、単独浄化槽・汲み取りからの転換

は基本額にそれぞれ18万円・10万円を上乗せして補助しています。



施設の統合

問 現在7ヶ所ある共同利用施設の利用状況は。

答 【町長】平成19年度実績で高田が2,445人・千代田の1,947人・菱田の1,769人になっていて他の4施設は

1,000人以下です。各施設とも多額の修理費が必要となつてきますが、共同利用施設だけでなく保育所・小学校も視野に入れて考える時が来ているのでは。

答 【町長】町としても町内に公共施設検討チームを立ち上げて、早急に報告したいと思っています。

問 診療所は利便性から見て、福祉センターの中に入れた方がよいと思うが問題点

は。【町長】診療所については既に担当職員が検討しているところです。他の町管理施設についても利活用方法と運営の両面から検証し、その適正化を図れるようできる限り早急に結果を出していきたいと思っています。



萩原 弘幸
議員

後期高齢者医療制度について

問 高齢者いじめの医療制度実施に移されて2ヶ月、さまざまな問題が浮き彫りになっています。住民の怒り、不満にどう答えるのか。

立ては差別医療と医療費削減の帳尻り合わせではないか。

答 【町長】 老人医療費を中心国民医療費の増大するなかで高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい制度として創設されたものであり御指摘の帳尻り合わせではないものと思います。

問 保険財政基盤の安定を目的に75才以上で線引きし新たな保険料負担と年金からの天引き、診療報酬の別

度化されて多くの不満がでていくことは異常事態であり、町単独で高齢者医療を担っていくことは難しいことから国の動向を見きわめ、苦情については広域連合と連携しながら対応していきます。



道路特定財源について

問 10年間で59兆円総額ありきの道路整備計画予算、一般財源化して地球温暖化対策、社会保障をはじめとする国民福祉の向上に使うべきと考えるが。

答 【町長】 道路特定財源は市町村においてても地方道路譲与税、自動車重量譲与税が財源化しており、真に地方が必要とする道路整備計画であれば特定財源の継続は否定できません。

地産・地消、食育推進の町づくり

問 牛肉、オレンジの輸入を皮切りに全面自由化に道を開き、日本の食文化も大きく変貌しました。食の危機が伝えられている今、地産・地消食育推進の町づくりを進めるべきと考えるが。

答 【町長】 平成17年度に食育基本法が法制化されて、芝山町でも学童の食と農の体験学習、町民への米料理の普及、今後町民の方々が健全な食生活ができるよう町民運動として取りくんでいきます。

町農業の再生は

問 品目横断的経営安定化対策が施されて1年が経過するが町農業の再生に道が開けたのかどうか。



答 【町長】 この制度の主な対象者は認定農業者、特定農業集団であり要件が定められているので非常に使い勝手の悪い施策であり、町農業の再生についての答弁はしにくくあります。

成田空港問題について

問 空港づくりは地域づくりとする共

生・共栄の理念は守られているのかどうか。新たな増便を機に騒音下住民の意向調査を実施すべきと考えるが。

答 【町長】 共生・共栄の理念に基づいた施策は逐次進められていると認識しています。住民への意向調査については増便になってから検証を含め意向をお聞きしたいと考えております。



小山 久之 議員

風和里しばやまについて

問 安全安心を消費者の皆様に届けるにはどのような対策を考えているのか。

答 【町長】 J A 山武郡市、丸朝園芸農協を中心とした指導のもと安心で安全な農作物を生産するために農薬、化学肥料をできるだけ減らし、適切な生産指導として生産履歴記帳管理指導を推進しているところだ。

問 生産履歴の記帳は絶対必要だと思うが。

答 【町長】 農産物を販売する組合員に適切な生産基準に基づいた生産管理を行うと

ともに生産履歴について記帳を依頼しているところだ。

問 適用外など農薬の不正使用があった場合の対応は。

答 【町長】 不正使用があった場合、出品停止等々の厳しい措置をとることになっております。

農業関係について

問 平成20年度水稻生産調整の取り組み状況は。又町としての推進上の施策は。

答 【町長】 配分面積の達成者が全作付者で919人中279人、率で32・5%で

達成者に対し平米5円、一反歩5000円の補助をしております。

問 他市町では加工用米に助成を行っておりませんが、町としての考えは。

答 【町長】 芝山町では加工用米は需要に限度があり、町内全域に生産調整を広く推進するには作物、品種に特定せず生産者の自主的判断により、実施した転作面積に対し、補助を行う手法が有効との判断に至りました。



学校教育について

問 今、社会問題になっているインターネット「学校裏サイト」への書き込みによるいじめ。又その他の非行について町の実態と対策を伺いたい。

答 【教育長】 小学校についてはインターネットによるいじめ、非行はありません。2年前に成田周辺の学

校サイトに芝山中の掲示板がありました。したが、現在は確認されていません。PTA総会や学年保護者会、学校で携帯電話の使用の方や携帯電話を介した犯罪、トラブル等について情報を提供しながら指導しています。



問 児童、生徒の登下校の安全対策は。

答 【教育長】 警察や安全協会による安全教室の実施、保護者、学校、地域ボランティアによる登下校指導やパトロール、通学路の注意箇所の再点検と安全マップ作成等を行っています。

問 学校周辺及び通学路での防犯灯の現在の数として設置場所の基準。これからの設置予定は。

答 【教育長】 小学校で15%、中学校で75・5%。学校へは持つてこない様に指導しています。

問 【教育長】 教育委員会が管理するのは120基設置基準は通学路である事が前提で毎年学校へは設置要望を依頼してあります。

答 生徒達の携帯電話の所持している割合は。

問 【教育長】 小学校で15%、中学校で75・5%。学校へは持つてこない様に指導しています。



堀越 保夫 議員

成田市との合併について

問 2市4町にこだわらず成田市との合併は考えられないか。

答 【町長】 2市4町による合併推進を

知事に要望として提出してあり空港圏合併による国際空港都市を目指す事が最良と考えています。また1市4町でも話し合っています。

問 成田市の入らない1市4町の話し合いは意味がないと思うが、また6市町の合併が困難で時間がかかるならば、町長や我々議員に対しても、「お前らの保身だろ」と言われる方の中には、いるという事を忘れないでいただきたい。合併の

再アンケートは考えていないか。

答 【町長】 アンケートは考えていません。

問 前回のアンケートには、女性の方の意見は2割、30才代以下の意見は1割しか入

っており、中学生以上の全てに宛てるのが適正だと思うが。

答 【町長】 アンケートという方向では考えていません。

問 合併後の変化予想、メリット、デメリットの展望を研究し公表する必要があると思うがいかがか。



答 【町長】 1市4町の中で

は、東大の大西教授に2市4町の町づくりはどうなるか研究をお願いしています。8月くらいには、一定の結論、説明があると思います。

芝山鉄道アンケート

問 芝山鉄道に關しても広く町民の意見を聞く必要があると思うがいかがか。

答 【町長】 任意協議会を10月くらいに立ち上げ、話し合いをさせてもらうつもりです。



問 公園を10億という予算

計画の中で再整備していくにあたり、県、空港会社とどのような連携を取っているか。またこの先、取っていくのか。

答 【町長】 県は補助の対象となるか相談をする事。空港会社とは用地提供等の

問 その任協の立ち上げや人選、方向性

にも町民の意見を考慮しながら進行する必要があると思うが。

答 【町長】 任協の中で、アンケートではなく前進したいと思っています。

芝山公園について

問 芝山公園だけでなく、多方面、様々な分野で空港会社との連携は、かなり重要になってくると思うが。

答 【町長】 少しでも多く空港会社の方に外向いて行く事が我々に課せられた任務だと思っています。



飯高 稔雄
議員

商業振興について

問 道の駅が好調にオープンしましたが現在、同地区の商業者への施策、考え方は。

答 【町長】 少子高齢化が到来した現在、身近な商業機能が住民生活を快適に維持する為に必要不可欠なことと私も考えているところでございます。商業振興には、商業者の自助努力も必要です。そして、

商工会と行政がそれぞれ協力体制と適切な支援を行うことを基本と致しまして、消費者ニーズに対し経営の近代化・合理化を進めることが必要だと考えています。



芝山千代田駅の商業集積について

問 今までの具体的な経過と今後の取り組みは。

答 【町長】 芝山千代田駅の周辺では商

町営住宅ですが、私どもも一昨年、下条村へ研修に行かせていただいて毎年一棟づつ、十世帯一棟づつを整備し、若い方々に入居していただいて、その方々については地域活動に参加してもらう、あるいは定住するということをしながら人口増を図ってきて出世率が2・03%まで上がってきたという話も伺いました。

物流基地との交流について

問 物流基地が多数進出していきますが、進出申請時に地元との交流を進めたらと思いますが、町長の考えは。

業地の形成が期待されている中で、地区の会議、対話ミーティングなど街づくり会議等々が開催されたが、現時点での計画推進は非常に難しい。駅前一号線と七号線をまず早急に整備してワークショッ

プの話を整理しながら駅前を整備していきたい。



道路問題について

問 道路の破損がひどい道路の補修整備を早くしたほうが良いと思うが。

答 【町長】 基本的には企業というのは、これは空港会社も一緒なんです、やはり地域に対して貢献をしなければならぬという義務づけが、今されています。そういう中で、やはり許可する段階というよりも、企業倫理といたしましても当然のごとく、そういう状況がある訳でありますから、ぜひまた、それがやられていなければ私の方からぜひ指導をしたいと思います。【町長】 確かに道路については老朽化がひどい箇所が随所に見受けられることは事実であります。破損したところ、それらをチェックしながら順番に補修しているのが現状です。

議会の主な動き

4月18日 全員協議会	6月 5日 全員協議会
23日 風和里しばやま竣工式	10日～13日
27日 活力ある国際空港都市づくりシンポジウム	6月議会定例会
30日 議員研修会	24日 1市4町議長会議
5月14日 芝山町・多古町議会連絡協議会役員会	26日 空港と周辺を語る会
20日 成田空港開港30周年謝恩パーティ	29日 裁判員制度説明会
23日 芝山町・多古町議会連絡協議会総会	7月 3日 議会運営委員会
6月 2日 千葉県町村議会議長会定期総会	17日 山武郡市環境衛生組合視察 全員協議会

9月議会定例会のお知らせ

期日 **9月9日～19日（予定）**

多くの方々の傍聴をお待ちしています。

※日程等の詳細は議会事務局 TEL77-3922

「地方議会議員のあり方と議員における諸問題」の研修

平成20年4月30日13時より中央研修所において、講師の大塚康男先生の講演により、町長をはじめ、議長他全議員及び職員幹部30数名の研修会を実施した。

内容は、地方議会議員のあり方と議員における諸問題を中心に、寄付の禁止・兼業の禁止・議員視察の問題点・政務調査費等であり、今後に対してたいへん参考になる研修会でした。



芝山鉄道小池まで早期完成

芝山町議会

第四十四回山武郡市議員研修会



7月3日、山武郡市議員研修会が開催されました。山武市の成東文化会館野菊プラザに県会議員、各市町の首長・各議員が一堂に集まり城西国際大学の倉林眞砂斗先生の「市町連携による観光での地域活性化について」を受講した。

その席で前議長八角憲章氏が受賞されました。

芝山町・多古町議会連絡協議会



芝山町・多古町議会連絡協議会総会が5月23日、多古町役場において開催されました。総会の前に両議会議員での親睦を兼ねて、パークゴルフ大会を行いました。

栗山川から吹く風もここちよく、初夏の陽射しの中でのパークゴルフ、初めての人も多く皆んな真剣に頑張りました。1位、2位、3位と芝山町議員が取り、芝山町議会の勝利で終了しました。

その後、会場を役場に移し総会が開催されました。1号議案から3号議案まで全て承認され両町に関わる課題については、両町の発展を願い実りある内容のうちに総会を終了しました。

編集後記

今梅雨の真っ只中、今年は天候不順で農作物の生育に影響がでておりますが、雨の中でしたとやかに咲いている紫陽花の花を見ていると心が安らぎます。私も編集委員は今回で2号目の編集ですが、町民の皆様の見やすい紙面づくりを心がけます。今後ともご指導、ご鞭撻をお願いいたします。